

福岡ランニングセンター(FRC)ニュース NO.62

発行日：2021年 1月19日

発行責任者：西村文男

事務局 新日本スポーツ・福岡県連盟北九州事務所 TEL・FAX 093-662-9278

〒806-0013 北九州市八幡西区清納1丁目1-10 E-mail krc-fn@jcom.home.ne.jp

福岡ランニングセンター(FRC) <https://www.njsf.net/zenkoku/pref/fukuoka/running/>



第6回のおがた新春マラソン

大寒波で中止に

1月10日(日)の「第6回のおがた新春マラソン」は1,486人の申込みがありましたが、1月8日(金)朝の路面凍結で会場準備が出来なくなり8時の時点で中止を決定しました。

コロナ感染対策のために、これまで雨天でも開催してきましたが、雨天中止に変更しました。受付での密を避けるために、受付ハガキや大会パンフ、参加賞等を全参加者に送りました。参加者は体調管理チェックシートを記入して受付で提出するようにしました。大会役員は全員フェイスシールドとマスク、ビニール手袋を着用することにしました。スタート時には選手同士は1m以上間をあけて立ち、ゴールして手の消毒をして記録証を受取ることにしました。給水で

は食べ物を置かず、飲み物のみになりました。更衣室では密を避けるため定員を設けて、入室者は検温と氏名の記帳をすることにしました。

こうした対策をして開催することを、福岡県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局に事前相談をして、対策の徹底を条件に開催するところまで来ていました。

ところが、大寒波には全く歯が立ちませんでした。今回、感染対策で開催出来ることを実証するチャンスでしたが残念です。今後、コロナ禍での挑戦になります。

事務局には参加費返還の問い合わせが多く寄せられました。大会要項には参加費の返還はしないと書いてありますが、新日本スポーツ連盟のホームページに返還について見解を掲載しました。お読みください。

2月7日(日)の練習会は中止します！

新型コロナウイルス感染拡大で、福岡県も2月7日まで緊急事態宣言の対象地域になりましたので、練習会は中止することにしました。次回は3月7日(日)の予定です。

家の周りでウォーキングをしたりランニングをすることはできます。ストレスを解消しましょう。

《役員だより》 新型コロナ感染の急拡大が止まらない。もともと冬場には感染者が増加することは指摘されていた。コロナが収束していないのに7月22日から繰り上げて実施したGo Toキャンペーンが結果的に感染者を全国に拡散した要因となった。しかし政府はエビデンス(証拠)がないなどと言ってはなかなかこのことを認めようとせず、政府の分科会から何度も提言を受けてやっと一時中断(12月28日~1月11日、その後2月7日まで)した。それでも感染者の増加は止まらず、新年のニュースでは連日「最多更新」ばかりで年明け早々暗い気持ちになった。政府の頭にあるのは人命でなく経済が最優先。だから後手後手で、しかも小出しの政策しか出てこないのである。菅政権に対する世論調査では、不支持が支持を上回った途端にこれまでの慎重姿勢を掌を返すごとく緊急事態宣言を次々に発出している。福岡県もその対象となった。新たな感染者を出さないためには、PCR検査の拡充をして無症状者を把握・隔離しないことには感染源を断つことにならないのである。今のアベ、スガ政権には期待も持てない。それどころかこのままでは沈没してしまいそうだ。今年は衆議院選挙が行われる。私たちの暮らしは即ち政治に繋がっている。今の世の中で理不尽なことたくさんあるが変えることができるのは希望を持てるような政府に取っ替えることが一番の近道であるように思う。年の初めにあたり世相カルタを作ってみた。

ゲ「原発廃し自然エネ推進 これがフクシマの教訓」 ツ「つり上がる株価 笑いが止まらない
1%の富裕層」 シ「連夜の大人数会食 国民には自粛要請 まず範を垂れよ」 イ「医療崩壊が
始まった アベ、スガ政治で壊されていく社会」(1月16日 辰)